

2022 年 1 月 18 日

NEC ネットズエスアイ株式会社  
住友理工株式会社

**NEC ネットズエスアイと住友理工、  
バイタルセンサーを活用したホテルサービスの実証実験を開始**

～睡眠状態の可視化により快適な宿泊環境と良質な眠りを実現～

NEC ネットズエスアイ株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役執行役員社長：牛島 祐之、以下 NEC ネットズエスアイ）と住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役執行役員社長：清水 和志、以下住友理工）は、ルームマネジメントシステム（以下 RMS）とバイタルセンサー「モニライフ™」を組み合わせたホテル向けサービスの実証実験を本日よりホテル コレクティブにて開始します。

本実証実験では、住友理工が開発した「モニライフ」でホテル宿泊者の就寝時における心拍や呼吸などのバイタルデータを取得し、睡眠状態を「見える化」するとともに、それらを RMS と連携させ照明や空調の自動制御を行い、質の高い睡眠環境の提供や効率的な客室運用に活用することを目的としています。

実証実験の概要は以下の通りです。

■ 実施概要

○日程 : 2022 年 1 月 18 日（火）～ 1 月 28 日（金）

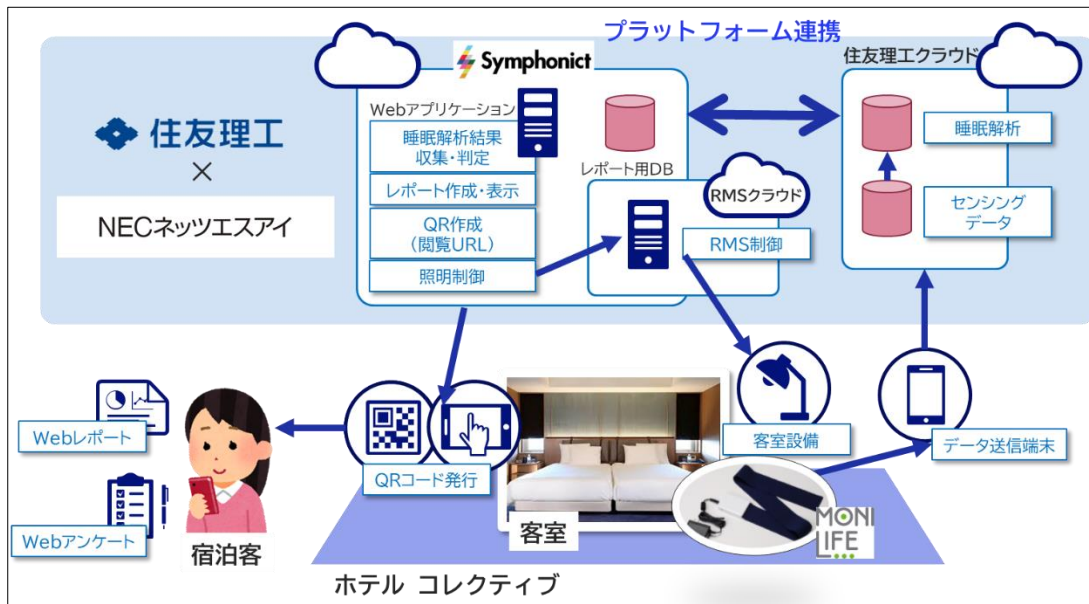
○場所 : ホテル コレクティブ（沖縄県那覇市松尾 2 丁目 5-7）

<https://hotelcollective.jp/>

○実施内容 :

- ・客室ベッドに設置した「モニライフ」から宿泊者の就寝時のバイタルデータを取得し、睡眠深度や睡眠効率等の睡眠時の状態をレポート提示
- ・「モニライフ」から得られる睡眠状態情報と RMS を連携し、客室照明の自動制御を実施

これらを実証することにより、ホテル宿泊者に快適な睡眠環境の提供が可能か、の有効性を評価します。



<実証実験イメージ>



<レポートイメージ>



<客室風景>

NEC ネットズエスアイは、ホテル向けに様々なサービスやソリューションを展開し、利便性の向上と省人化に貢献するとともに、より質の高いホスピタリティの実現に寄与しています。本実証で扱う RMS は、客室を IoT 化することで照明や空調、カーテンなどを制御し、より快適な宿泊環境の構築をサポートします。

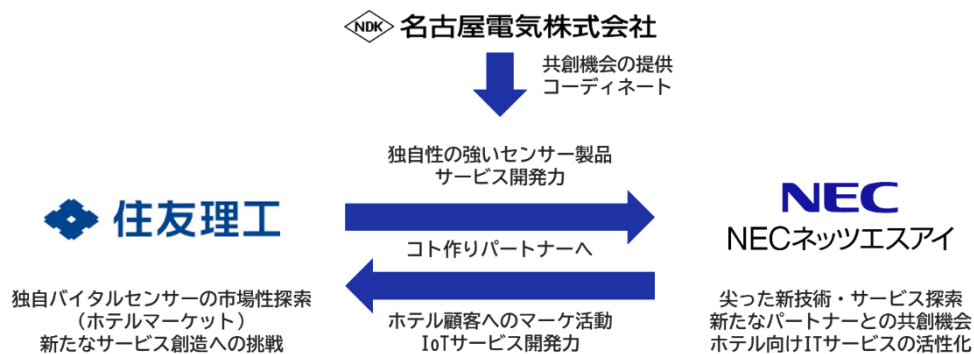
住友理工は、世界で初めて圧電ゴムセンサーを実用化し、バイタルセンサー「モニライフ」を開発しました。薄くて柔らかく、ベッドに敷いて寝るだけで、心拍や呼吸などのバイタルデータを高い精度で取得することができます。データはWeb API 連携で、日々の睡眠状態や健康状態を可視化することや、他の機器と組み合わせることで遠隔医療・介護見守りなど幅広い分野への展開も可能です。

両社はIoT 技術を活用し、様々なシーンで高付加価値をもたらすサービスの提供を目指しています。今後、ホテルのみならず病院や介護施設などに本実証実験の成果を応用することで睡眠における様々な課題の解決に努め、豊かな社会の実現に貢献していきます。

以上

- ※ 記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 「モニライフ」は住友理工株式会社の商標です。

本実証実験に利用するサービスは、NEC ネットズエスアイ、住友理工、名古屋電気株式会社（本社：名古屋市中区、取締役社長：伊東万樹也）の共創活動成果の一つとなります。三社は、今後も社会に有効なソリューション創出を目指し活動を継続していきます。



<本件に関するお客様からの問い合わせ先>  
NEC ネットエスアイ株式会社  
ビジネスデザイン統括本部 DX ビジネス推進本部  
電話：(03) 4582-2912  
E-Mail：dx-business@ml.nesic.com

住友理工株式会社  
健康介護事業室  
電話：0120-93-1910  
E-Mail：tri-health-contact@jp.sumitomoriko.com

<本件に関するメディア関係からの問い合わせ先>  
NEC ネットエスアイ株式会社  
コーポレートコミュニケーション部 広報・広告グループ  
電話：(03) 6699-7004  
E-Mail：contact@dm.nesic.com

住友理工株式会社  
広報 IR 部  
電話：(052) 571-0259  
E-Mail：product.info@jp.sumitomoriko.com